



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ファステップス

コード番号 2338 URL <http://www.fasteps.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 川嶋 誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 村山 雅経

TEL 03-5360-8998

四半期報告書提出予定日 平成27年1月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年2月期第3四半期 | 5,769 | 33.4 | 57 | 422.6 | △36 | — | △226 | — |
| 26年2月期第3四半期 | 4,324 | △0.5 | 11 | △88.6 | 29 | △70.9 | 34 | 3.4 |

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 △146百万円 (—%) 26年2月期第3四半期 46百万円 (△26.9%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年2月期第3四半期 | △78.66 | — |
| 26年2月期第3四半期 | 12.30 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 27年2月期第3四半期 | 4,294 | — | 1,564 | — | 22.2 | |
| 26年2月期 | 3,161 | — | 1,532 | — | 31.7 | |

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 954百万円 26年2月期 1,002百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 27年2月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 27年2月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,100 | 44.3 | 60 | — | △60 | — | △180 | — | △54.47 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年2月期3Q | 3,343,500 株 | 26年2月期 | 2,882,500 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年2月期3Q | 38,400 株 | 26年2月期 | 38,400 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年2月期3Q | 2,884,332 株 | 26年2月期3Q | 2,844,100 株 |

(注)当社は、平成26年11月7日を払込期日とする第三者割当増資により普通株式461,000株を発行しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加傾向、雇用情勢の着実な改善など全体として緩やかな回復基調が続いたものの、物価上昇に伴う実質所得の低下や、急激な円安による原材料費の高騰を受けて、企業収益が不安定な状況となっていることを背景に伸び悩む状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループは第三者割当増資による新株式の発行が完了し、新規事業への投資に向けて計画を進めております。この結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高5,769百万円（前年同期比33.4%増）、営業利益57百万円（前年同期比422.6%増）となりました。経常利益につきましては、貸倒引当金繰入額134百万円を計上したことにより、経常損失36百万円（前年同期は経常利益29百万円）となり、四半期純利益は法人税等の影響もあり、226百万円の四半期純損失（前年同期は四半期純利益34百万円）となりました。

セグメント別の売上高は、以下のとおりであります。

なお、第2四半期連結会計期間より、新たな報告セグメントとしてシェイプファンデ事業を記載しているため、当事業の前年同期比較を行っておりません。

(システムソリューション事業)

当事業におきましては、スマートフォンアプリケーションのタイトルを学習に限定せず、趣味・趣向に合わせたアプリタイトルを増やし、様々な年代へのアプローチを行い、新規ユーザー獲得をおこないました。しかしながら、既存の受託案件に関しては、受注数の減少により売上高も減少いたしました。その結果、売上高は265百万円（前年同期比15.6%減）、売上構成比は4.6%となりました。

セグメント利益に関しましては、回収不能のおそれがある債権を貸倒引当金繰入額として58百万円計上したことにより、セグメント損失(営業損失)37百万円となり、前年同四半期と比べ118百万円の減益となりました。

(メディアソリューション事業)

当事業におきましては、既存クライアントの受注数の増加や、新規クライアントの獲得により売上高は増加いたしました。その結果、売上高は4,918百万円（前年同期比46.6%増）、売上構成比は85.2%となりました。

セグメント利益(営業利益)は売上高の増加の影響により233百万円となり、前年同四半期と比べ256百万円の増益となりました。

(コストマネジメント事業)

当事業におきましては、消費税増税の影響も少なくなり、売上高も回復してきておりますが、前年のスポット売上の影響が大きく、売上高は減少しております。その結果、売上高は222百万円（前年同期比65.9%減）、売上構成比は3.8%となりました。

セグメント損失(営業損失)は26百万円となり、前年同四半期と比べ59百万円の減益となりました。

(シェイプファンデ事業)

当事業におきましては、シェイプファンデ事業を営む株式会社NSFを子会社化した際に、事業内容の見直しを行い改善を進めており、早期の黒字化に向けて売上の向上および経費の削減を進めております。その結果、売上高は332百万円、売上構成比は5.8%となりました。

セグメント損失(営業損失)は46百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,162百万円増加し、3,618百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が806百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、676百万円となりました。これは、主に無形固定資産が120百万円増加したものの、貸倒引当金が133百万円増加したことなどによります。総資産は、前連結会計年度末に比べて1,133百万円増加し、4,294百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて822百万円増加し、2,016百万円となりました。これは、主に買掛金が579百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ279百万円増加し、714百万円となりました。これは、主に長期借入金が158百万円増加したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて31百万円増加し、1,564百万円となりました。これは、資本金が87百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期通期の業績予想につきましては、本日別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,787,004 | 2,023,477 |
| 受取手形及び売掛金 | 348,413 | 1,154,839 |
| 営業未収入金 | 63,855 | 110,646 |
| 商品及び製品 | 1,042 | 64,006 |
| 仕掛品 | 11,729 | 11,609 |
| 繰延税金資産 | 8,472 | 24,973 |
| その他 | 252,398 | 298,926 |
| 貸倒引当金 | △17,126 | △70,396 |
| 流動資産合計 | 2,455,789 | 3,618,083 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 23,400 | 89,011 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 26,447 | 85,715 |
| その他 | 53,448 | 114,927 |
| 無形固定資産合計 | 79,895 | 200,642 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 178,738 | 112,490 |
| 長期貸付金 | 313,732 | 324,800 |
| 繰延税金資産 | 10,402 | 7,218 |
| その他 | 310,779 | 286,823 |
| 貸倒引当金 | △210,808 | △344,093 |
| 投資その他の資産合計 | 602,843 | 387,238 |
| 固定資産合計 | 706,140 | 676,893 |
| 資産合計 | 3,161,929 | 4,294,977 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 211,179 | 791,088 |
| 短期借入金 | 815,000 | 703,494 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 49,896 | 132,960 |
| 未払法人税等 | 14,908 | 109,296 |
| その他 | 102,654 | 279,729 |
| 流動負債合計 | 1,193,638 | 2,016,568 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 77,926 | 236,530 |
| 退職給付引当金 | 14,869 | 16,247 |
| 役員退職慰労引当金 | 309,063 | 320,264 |
| その他 | 33,433 | 141,320 |
| 固定負債合計 | 435,291 | 714,362 |
| 負債合計 | 1,628,930 | 2,730,931 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 983,800 | 1,071,390 |
| 資本剰余金 | 774,915 | 663,414 |
| 利益剰余金 | △706,311 | △734,052 |
| 自己株式 | △58,994 | △58,994 |
| 株主資本合計 | 993,409 | 941,757 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 9,295 | 12,768 |
| その他の包括利益累計額合計 | 9,295 | 12,768 |
| 新株予約権 | 1,838 | 4,203 |
| 少数株主持分 | 528,455 | 605,316 |
| 純資産合計 | 1,532,999 | 1,564,046 |
| 負債純資産合計 | 3,161,929 | 4,294,977 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 4,324,149 | 5,769,421 |
| 売上原価 | 3,825,185 | 4,832,873 |
| 売上総利益 | 498,964 | 936,547 |
| 販売費及び一般管理費 | 487,880 | 878,625 |
| 営業利益 | 11,083 | 57,922 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7,015 | 7,204 |
| 受取配当金 | 9,145 | 16,316 |
| 投資有価証券売却益 | - | 10,250 |
| 不動産賃貸料 | 12,610 | 11,905 |
| 貸倒引当金戻入額 | - | 5,831 |
| その他 | 323 | 4,787 |
| 営業外収益合計 | 29,094 | 56,294 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,382 | 7,061 |
| 賃貸費用 | 4,762 | 5,718 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 134,000 |
| その他 | 512 | 3,907 |
| 営業外費用合計 | 10,657 | 150,686 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 29,521 | △36,469 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 6,328 | - |
| 特別利益合計 | 6,328 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | - | 462 |
| 減損損失 | - | 23,566 |
| 特別損失合計 | - | 24,029 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 35,849 | △60,498 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 556 | 101,880 |
| 法人税等調整額 | 7,217 | △13,404 |
| 法人税等合計 | 7,774 | 88,475 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | 28,075 | △148,974 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △6,910 | 77,894 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 34,985 | △226,869 |

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日) |
|---|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△) | 28,075 | △148,974 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 18,195 | 2,439 |
| その他の包括利益合計 | 18,195 | 2,439 |
| 四半期包括利益 | 46,270 | △146,535 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 37,375 | △223,395 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 8,895 | 76,860 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動に関する事項

当社は、平成26年11月7日付で、株式会社セントラルプロモーション北海道から第三者割当増資の払込を受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が87,590千円、資本準備金が87,590千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,071,390千円、資本剰余金が663,414千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|---------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|--------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | システム ソリューション 事業 | メディアソ リューション 事業 | コストマネ ジメント 事業 | シェイプ ファンデ 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 314,140 | 3,355,217 | 651,638 | — | 4,320,995 | 3,153 | 4,324,149 | — | 4,324,149 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 314,140 | 3,355,217 | 651,638 | — | 4,320,995 | 3,153 | 4,324,149 | — | 4,324,149 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 81,071 | △22,461 | 32,948 | — | 91,558 | 264 | 91,822 | △80,738 | 11,083 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△80,738千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|---------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|--------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | システム ソリューション 事業 | メディアソ リューション 事業 | コストマネ ジメント 事業 | シェイプ ファンデ 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 265,277 | 4,918,039 | 222,111 | 332,964 | 5,738,393 | 31,027 | 5,769,421 | — | 5,769,421 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 265,277 | 4,918,039 | 222,111 | 332,964 | 5,738,393 | 31,027 | 5,769,421 | — | 5,769,421 |
| セグメント利益 又は損失(△) | △37,725 | 233,976 | △26,675 | △46,502 | 123,073 | △1,756 | 121,316 | △63,394 | 57,922 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△63,394千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「シェイプファンデ事業」セグメントにおきまして、店舗閉鎖の決定により23,566千円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「シェイプファンデ事業」セグメントにおきまして、株式会社NSFが連結子会社となったことに伴いのれんの金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は当第3四半期連結累計期間においては、67,415千円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、株式会社NSFが連結子会社となったことに伴い、「シェイプファンデ事業」を新設しております。当社は、従来「システムソリューション事業」、「メディアソリューション事業」、「カスタママネジメント事業」の3つの報告セグメントとしておりましたが、新たに「シェイプファンデ事業」を追加しております。